日本造船学会誌 883 2005/1
特集：「日本の水中ピーク技術の技術史」

CONTENTS

・解説 造船技術におけるCSI…………………………………細田 勝介 1

・特集 「日本の水中ピーク技術の技術史」特集にあたって……高川 真 2

第1章 有人潜水艇
1.1 潜水調査船「しんかい6500」とその成果…………藤原俊彦郎 3
1.2 「しんかい6500」の運航と安全対策……………兵頭 淑 8
1.3 一人乗りアーマスーツ……………清水 信夫 13
1.4 日本の潜水艦の潜水技術と要素技術……………石塚泰郎 18

第2章 ROV
2.1 10,000 m級無人探査機「かいこう」の活躍と将来…………渡邉 之 22
2.2 カメラロボの進化……………橋本 田代 26
2.3 自航式深海底サンプル採取システムNSS……………松崎 正和 29
2.4 無人探査機能「ドルフィン-3K」の軌跡……………内田 多夫 34
2.5 機器制御技術としてのROV……………岩田 朗 38

第3章 AUV
3.1 アーチ・ウィンド・ロボットからの向かいへ…………小崎 敬史 48
3.2 海底ケーブル観測用AUVの研究から商用化まで…………小崎 敬史 48
3.3 自律型潜水ロボット「巡視」を用いた…………石川可奈子 52

第4章 有人が無人へ
4.1 有人潜水調査船……………藤原俊彦郎 57
4.2 海洋観測船の基本は有人……………浦原 晋 64
4.3 全自動化への道……………浦原 晋 64
4.4 無人………背内 篤 87
4.5 有人・無人？……………内田 多夫 89

・報告 平成16年秋季講演会報告 90

・解説 近未来の造船を巡る6つの課題 エネルギー・環境と海産物の流通に役立つ……………藤原 健太郎 103

国際的に流通する水産品の問題点について…………（財）日本船舶振興技術協会 108
ぎょうと鉱物精製の特徴……………松原 一 113

・サポート 造船の設計と建造—造船技術史の考察 5—鳩川 武夫 118

・学生突撃レポート 福岡造船株式会社編……………寺田 昌史 129

・若手者研究者・技術者海外派遣報告 欧州における製品開発、発展技術の特性に関する調査……………井原 英 133

・国際会議報告 高機能船舶の国際会議HIPER’04 Rome参加報告……………吉田 翔 137

・情報コーナー 会議情報 140

・研究委員会報告 研究委員会中間報告／委員会報告／IMO委員会報告 148

・会告 会議・講演会等関連案内 153